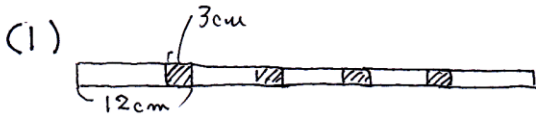


必修例題 1 植木算

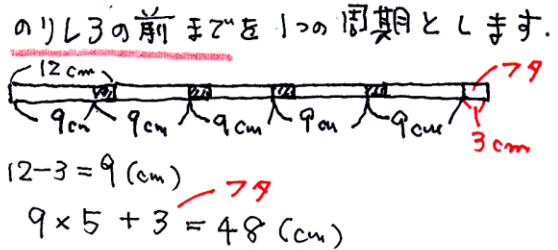
- (1) 長さ12cmのテープを、のりしろをどこも3cmにして5本つなぎました。全体の長さは何cmになりますか。
- (2) 池のまわりに木を10mおきに植えるのと、8mおきに植えるのとでは、木の本数が12本ちがいます。この池のまわりの長さは何mですか。
- (3) 長さ1.8mの棒を30cmずつに切り分けます。1回切るのに3分かかり、1回切り終わってから次に切りはじめるまでに1分休みます。全部切り終わるまでに何分かかりますか。



重なり部分(のりしろ)の個数は
 $5 - 1 = 4$ (か所)

全体(のりしろの無い長さ)から重なり部分を引きます。
 $12 \times 5 - 3 \times 4 = 48$ (cm)

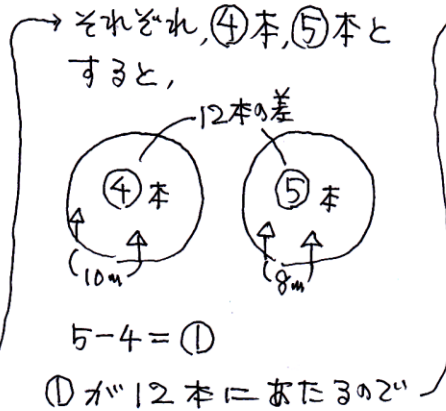
[別解] おすすめ!



48 cm

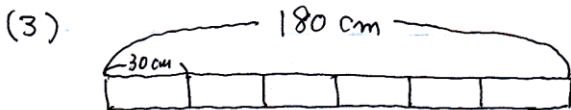
(2) **池のまわりに木植えた場合**
木の本数 = 間の数 なのぞ

10mおきのととの木の本数を x 本
 8mおきのととの木の本数を y 本
 とすると、
 池のまわりの長さは
 $10 \times x$, $8 \times y$ と表されます。
 $10 \times x = 8 \times y$ なのぞ...
 $x : y = \frac{1}{10} : \frac{1}{8} = 4 : 5$



④は
 $12 \times 4 = 48$ (本)
 ↓
 間の数は48なのぞ、
 池のまわりの長さは
 $10 \times 48 = 480$ (cm)

480 m



切った回数
 $180 \div 30 - 1 = 5$ (回)

休む回数
 $5 - 1 = 4$ (回)

したがって、かかる時間は
 $3分 \times 5 + 1分 \times 4 = 19$ (分)

19分